

ケーブル補償器(CE-Fシリーズ)

概要

CE-F シリーズは NTSC 監視システム用ケーブル補償器です。

1個の映像入力信号を最大 1,500[m] (7C2V 使用時で長さ 0、250、500、750、1,000、1,250、1,500[m] のステップ) 補償し、2 系統の同時出力可能なケーブル補償基板(CE-11F)を 10 枚搭載できるケーブル補償器です。

映像出力信号は AC 結合で出力されるのでビデオトランスに供給可能です。

更に、入力映像信号に対してピーククランプ機能を持っている為サグやハムがある場合も出力に現れ難くなります(ハム改善率 15[dB]Typ.)。

また、各々の入力及び出力にコモンモードチョークが標準装備されているため同軸ケーブルに誘起されるコモンモードノイズを 100[kHz]~20[kHz]で 20[dB]Typ.減衰させ、映像信号にノイズ混入を抑制します。

(CE-11F は双方向アンプではありません。同軸重畳カメラと同軸重畳制御器間のケーブル延長はできません。

ケーブル長 0[m]として同軸重畳制御器出力の映像信号の 2 分配には使用可能です。LPF を内蔵しているため FM 制御信号が残留している入力映像信号でもビート発生が抑圧されます。)

S/N が許容される場合、基板を直列に繋いで使用することが可能です。(7C2V 使用時で 2 枚直列使用した場合、最大 3,000[m]補償も可能になります。)

筐体はシステムフレーム(CF-810)を使用しており、映像分配基板(DA-8)を混在して搭載する事もできます。



仕様

入力	1[V _{p-p}] 75[Ω] (不平衡) 終端 1 系統
出力	1[V _{p-p}] 75[Ω] (不平衡):2 分配出力
出力コネクタ	BNC
ケーブル補償	7C2V 使用時 最大長 1500[m] (250[m] 毎) 5C2V 使用時 最大長 1200[m] (200[m] 毎)
周波数特性	5[MHz]±3[dB][Typ. (LPF 通過、5C2V1200[m])]
ハム改善率	15[dB]Typ. at 60[Hz]
電源	AC100[V]±10[%] 50/60[Hz]
動作温度範囲	0~40[°C] (結露なきこと)
外形寸法	JIS :W480.0×H149.0×D230.0 [mm] (突起物含まず) EIA :W482.0×H132.5×D230.0 [mm] (突起物含まず)
重量	11[kg]

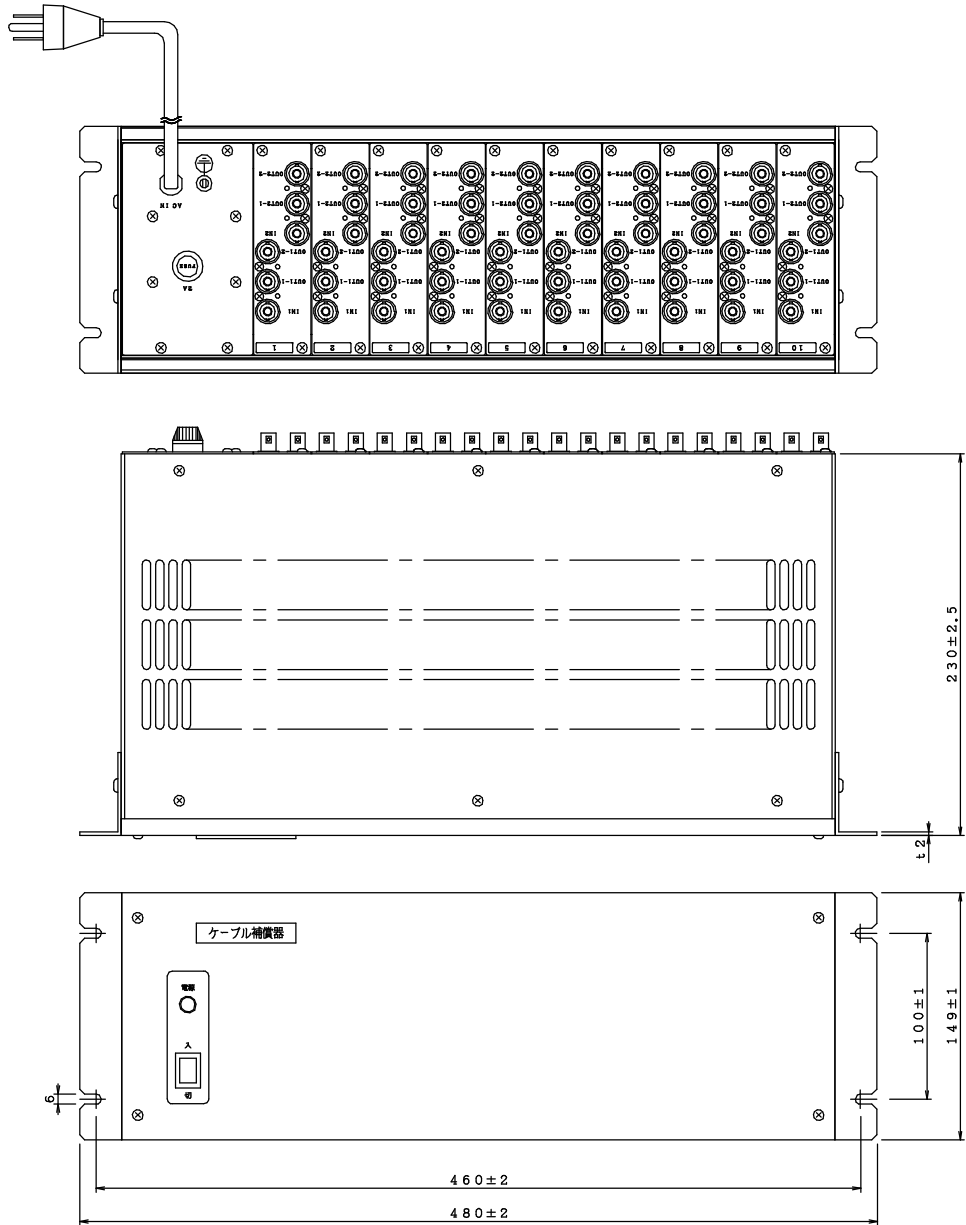
本書に記載の内容は、改良のため予告無しに変更することがあります。ご使用にあたっては当社にご確認下さい。



天基電気株式会社

〒207-0004 東京都東大和市清水 6-1168-2
TEL:042-564-8655 / FAX:042-566-1597

外形寸法図 (JIS)



品名

CE-□□F

基板枚数を指定してください

例: 基板 10 枚の場合

型式名: CE-10F

本書に記載の内容は、改良のため予告無しに変更することがあります。ご使用にあたっては当社にご確認下さい。



基電気株式会社

〒207-0004 東京都東大和市清水 6-1168-2

TEL: 042-564-8655 / FAX: 042-566-1597